



### 守るだけでは業界の未来なし

「本当にひどいです」。これは、一部の保険者による不適切な事例があることを知った薬和生衆議院議員が発した言葉だ。賀詞交歓会でのあいさつの中で使われた短い言葉だが、ここには私たちへの同情・共感・理解が感じ取れる。

令和5年から始まった当会の賀詞交歓会。毎回のように業界の窮状を訴え続けてきたが、まるで当事者の如く発せられた言葉に、ようやくこの行事が意味のあるものになったと感じた。



2月14日、ホテル東日本宇都宮において、(公社) 栃木県柔道整復師会・栃木県柔道整復師政治連盟・栃木県柔道整復師協同組合共催の賀詞交歓会が開催された。

この日も、田代会長からは明るい言葉はない。

今年は料金改定の年だが、これまでの優遇のない改定は国からの罰を与えられたとしか思えないような内容だ。柔整師である前に、国が守るべき国民の一人であることを忘れられているかのようだ。

いまから30年以上前、柔整療養費の伸び率が医科のものより高すぎるといふ不可解な理由で改定率1/2という按分にされた。これがいまだに続いている現状は理解できない。そして30年前と比べ、施術所数が3万軒から5万軒に増えているにもかかわらず、柔整療養費年間総額が25%も減少している。これは柔整師の著しい収入減少を意味する。

しかし、この厳しい状況にあっても、打開策を見出さなくてはならない。

本来、柔整療養費は医科の「療養の給付」とは違い、混合診療が基本。柔整療養費取扱いの通知には「骨折、

賀詞交歓会.....	1
県民の健康願う公益事業の糧をつなぐ.....	3
人として輝き続ける社会の実現へ.....	4
互いの理解と協調のもとに.....	4
まったなし！その勇気、持てますか？.....	5
災害協定 着々と.....	5

My Box .....	6
カルビー健康保険組合からのお知らせ.....	7
宇都宮支部総会 開催のお知らせ／還暦ほねつぎの独り言 .....	7
保険関係Q&A／保険部だより .....	8
支部だより.....	9
行事予定／お知らせ／川柳／編集後記他.....	10

脱臼、打撲及び捻挫に対する施術料は、膏薬、湿布薬等を使用した場合の薬剤料、材料代を含むものであること」と規定されているが、これは湿布や材料を使っても患者に請求できず、使えば使うほど収入が減るシステムになっている。

このことに田代会長は「国で私たちの労力に見合った料金の増額ができないのであれば、『施術料は、膏薬、湿布薬等を使用した場合の薬剤料、材料代を含むもの』という一文をなくしてほしい。この通知の改定は料金改定に関係なくできることだ」と、考えを述べた。

多くの会員が、患者の会計時に経験していることだと思うが、「この金額でいいのですか?」「これでやっているのですか?」と心配されることがある。

田代会長は「患者から『もっと料金を取ってください』と言われても、誠実な当会会員は徴収することなんてできない。この通知改定の実現は、正しく保険取扱いをしている柔整師が一番恩恵を受けることになる」と続けた。

先の衆院選では、自民党が戦後最高の議席数を獲得し、当会で応援するすべての立候補者が当選を果たした。江原副会長は開会の辞で「議員の皆さんの力を思う存分發揮し、非常に厳しい状況にある私たちのためにもご尽力いただきたい」と願いを述べた。

また、半田協同組合理事長は「本年は60年に一度の丙午の年。丙は太陽の燃え広がる火、午は真夏の火の象徴。火の力が重なり大きな挑戦や飛躍に向いている年。この力にあやかりたい」と述べたが、自民党はすでにこの火の恩恵を受けているようだ。私たちがぜひ「戦後最高の力」という火の恩恵にあずかりたいものだ。

しかし、楽をして恩恵を願うばかりではない。

高市総理大臣が「挑戦なくして未来はない。守るだけの政治に希望はない」と述べた如く、田代会長も守るだけではなく、「若く、そして未来の業界を引き継ぐ柔整師たちに誇りと希望の持てる業界を残すこと、医療・介護・福祉の分野の中で重要な役割を果たす者として、国民に生涯にわたり選ばれる存在であり続けられるよう挑戦し続けていくことを役員一同決意している」と述べ、「柔整師、接骨院・整骨院はかくあるべし」という姿を全国の仲間たちに示せる状況を栃木県から構築していく考えを示した。

## この業界にも議員連盟を

この日、出席いただいた議員の先生方のあいさつの多くが衆院選での応援への感謝、当会の日頃の公益活動に対する感謝を伝えていただいたにとどまる中で、佐藤勉元衆議院議員の後継者で、今回の選挙で初当選した石坂太衆議院議員は、「選挙期間中、地方議会では解決できない身近な課題を国政に届けたいと訴えてきた。柔整療養費の問題はまさしくそれだ。その声をしっかりと国政に届けられるように精いっぱいがんばっていきたい」と意欲を見せてくれた。



そして、築和生衆議院議員からは、柔整療養費の取扱い額の著しい減少、実情が反映されていない料金改定、保険者の不適切な患者照会などの問題に対して「しっかりと課題は見えている」と具体的な取り組みを示してくれた。



すでに、不適切な患者照会を行っていた保険者に対しては厚労省に対応・指導を求め、成果を得られている。さらに、こういった事例に対し「今後は事後対応ではなく、事前に防げるような対応を強化しなければならない」と述べ、より抜本的な対策を構築する必要性を訴えた。

また、鍼灸・マッサージやリハビリの関係には議員連盟が存在する一方で、柔整師会にはないことを「これは大きな課題だ」と指摘し、「柔整師会も議連をつくり、議論し、皆さんで声をあげて厚労省を動かしていく」と考えを述べ、本県の自民党の各議員たちが連携してしっかりとした体制をつくり、これらの課題に対応したいとした。

社会における個々のさまざまな課題に共通意識を持つ議員たちが集まり、議論を深め研鑽して政策に反映させる活動をする議員連盟。業界の厳しい状況を打開し、国民である私たちの生活を守るためにも積極的に進めていきたい。

築議員、石坂議員はともに40代。この火の勢いのある若いお二人に期待したい。

広報部

# 〔 県民の健康願う公益事業の糧をつなぐ 〕

新春の栃木路を駆け抜ける第 67 回郡市町対抗駅伝競走大会が 1 月 25 日に開催された。

カンセキスタジアムとちぎ（宇都宮市）からニッコークリエートスポーツフィールドとちぎ（栃木市）間を往復する 10 区間 66km で競われたレースは、那須塩原市 A チームの 4 連覇となった。



今回からカンセキスタジアムの発着となり、県内郡市町の代表がチームを組み（前回から 2 チーム増え、史上最多 31 チーム）、選手たちが大きな期待を背負って糧をつなぐ県内屈指の一大イベントとなっている。

毎年寒い中での開催となるが、今年は午前中に多少の風が吹くものの、清々しい晴天だった。

私たちが参加した折り返し地点の栃木市総合運動公園中心広場には、さまざまな企業のブースやキッチンカーが出店していた。また、フィールド内では小学生の駅伝大会が同時開催されている。

当会は、毎回骨密度測定・健康相談ブースを出展している。午前 8 時半にはブース設営を完了。初めて参加する会員もいるため、測定器の取扱い方とリハーサルを入



念に行ってスタンバイ。今年は倉持事業部長、小森広報部長、事業部から阿部建太・磯忠祐・叶賀幸宏部員、栃木支部からは羽金貴之会員と私が担当した。また、救護車には吉澤賢二・飯塚則臣事業部員が乗車した。

今回は 88 人の方の測定をし、一人ひとりに対して測定結果を伝え健康相談を行った。「頼りになる柔道整復師」をアピールし、接骨院・整骨院の認知度向上に貢献できたと思う。

往路のランナーがゴールした頃から風も強くなり、復路スタートの時には、競技場内のカラーコーンが飛ばされるほどの強風に。そんな中をスタートのピストルが鳴り響き、選手が走り去ると共に私たちの活動は終了となった。

今回、このような県の大きなイベントに参加したことで、公益事業としての重要性を実感するとともに、より一層柔道整復師の知名度が向上するよう盛り上げていきたいと感じた。

栃木支部長 櫻田安孝



## 人として輝き続ける社会の実現へ

2月7日、当会会館にて「地域包括ケアシステムの推進等に資する研修」が行われた。

講師は東京慈恵会医科大学リハビリテーション医学講座教授の鈴木正彦先生、演題は「アルツハイマー型認知症の治療と予防の最前線について」であった。



日本人の寿命は男性 81.5 歳・女性 87.6 歳であるが、健康寿命はそれぞれ 72.3 歳・75.4 歳となる。

健康寿命を損なう可能性は、認知症が「がん」に次いで高い。また、介護が必要となった原因の第1位は認知症であることから、認知症の予防対策・早期発見・治療介入を国の施策として実施することで、健康寿命を伸ばすことが可能だという。

認知症は単なる老化が原因ではなく「疾病」であり、有名なアルツハイマー型認知症（AD）やレビー小体型認知症（DLB）などに代表される中枢神経変性疾患や脳血管障害・頭部外傷でも起こり得るとされている。

予防因子として、①少量から中等量の飲酒は発症リスクを 40%減少させる②DHA を毎日 0.5 ～ 1.0 g を目安に摂取③有酸素運動を週 3 回以上している人の発症リスクは 40%低い④1日 30 分以内の短い昼寝は発症リスクが 1/5 に低下、などを挙げていた。また、10 年ほどかけて徐々に進行する病気なので早期発見が重要となる。

「老化による物忘れ」と「認知症による物忘れ」には違いがあるので覚えておいてほしい。

老化による物忘れ	認知症の物忘れ
体験の一部を忘れる	体験自体を忘れる
ヒントを与えられると思い出せる	ヒントを与られても思い出せない
時間や場所などの見当がつく	時間や場所などの見当がつかない
日常生活に支障はない	日常生活に支障がある
物忘れに対して自覚がある	物忘れに対して自覚が乏しい

ちなみに「認知症予防専門士」の認定試験は柔整師でも受験可能だ。

広報部

## 互いの理解と協調のもとに

2月17日、当会館において JA 共済連栃木と当会との意見交換会が行われた。前回はおとし、前々回はコロナの発生前の令和元年になるが、30 年ほど前から続いている意見交換会だ。

ネット保険を含め数多の損保会社があるが、JA 共済連といえば地域密着型の共済保険として、日本最大規模を誇る団体である。

冒頭、県本部副本部長の植木昭文様から「請求側と支払側という立場は違えど、目指すところは患者の早期社会復帰という、同じ目標なので共に協力していきましょう」とあいさつがあった。



最初に JA 側から、先日の賀詞交歓会にもご参加いただいた県本部損害調査部長の清水秀和様による、自動車共済担保種目別支払実績と自賠責共済支払実績などの情勢報告があった。当会からは鈴木保険部長から現況の問題点などの提案をさせていただいた。

次に、石井総務部長を座長に意見交換を行った。

まず、矢板損害調査 SC 長の田崎様から「個人契約柔整師から、診断書に記載のない部位が増えて請求される事案があるが、それはいかがでしょう？」との意見があった。当会としては「医科の請求と違い、柔整は部位ごとに施術しているので部位数が増えることはあり得る。また、軽症のため医師が見逃がしている場合や、時間が経ってから症状が出現する場合もあるため、結果的に部位数が増えてしまうこともある」と説明し、その場合は初期の段階で損保会社に連絡を取るようになっていることを伝えた。

そのほか、「頸部捻挫の運動療法について」「最初から 3 か月で打ち切るよう依頼があること」「人身傷害での健保使用の場合、3 部位以上の請求やテーピングなどの材料費について実費での請求」などが提案された。

広報部

## まったなし!その勇氣、持てますか?

皆さんは「1次救命処置」はできますか?

突然、意識不明の傷病者に出会ったら?遊びに行った先で突然に人が倒れたら?その時、皆さんは救命処置を躊躇なく行うことができますか?

私たちは国から「人の健康に携わっていいですよ」と柔道整復師免許をいただいています。人の生命に対する権限や技術は持ちませんが、頼りにしてくれる患者の皆さんからは「先生」と呼ばれる職種であり、人の健康に対する責任は本来重いものです。

救命処置に対する知識や経験がないからといって、危機にある人に対して「傍観者・野次馬」であることは怠慢とも言われかねません。

「日本赤十字社栃木県支部接骨・整骨救急奉仕団」は31年前に発災した阪神・淡路大震災をきっかけとして設立され、本年で26年を迎えました。

奉仕団設立当初からしばらくは、赤十字社が主催する一般講習にポツリポツリと参加してきましたが「医療に携わる私たちがしり込みをしているわけにはいかない!!」と、毎年12月の第3日曜日に宇都宮市にある「とちぎ福祉プラザ」において赤十字社の指導員にお願いし、救急救命処置の講習会を主催して10年になります。



すでに参加してくれた会員も多いと思いますが、きちんと救命処置ができる!いざという時に一歩を踏み出せる!そんな自信を持ってもらうために、あるいは災害などの非常時に頼りになる救護員となるために、開催している講習会です。

呼吸が止まった人への「気道確保」、心肺停止の人を救う「人工呼吸と心臓マッサージ」、正常な心臓の活動を取り戻すためのAEDなど、現場で行うべき1次救命処置を網羅する、尊い命のための学びです。

昨年末の講習会には、会員と共に当会事務職員2人にも参加してもらい、「いざという時」のために汗をかいてもらいました。

めんどくさいですよ、気恥ずかしいですよ、自分がしなくても誰かが…そんな気持ちが生命を失わせませう。

2023年のデータですが、栃木県内の心肺停止で救急搬送された傷病者に対し、一般の方がAEDなどを使用して救護にあたった割合は「0.78%」だったそうです。

助けることができる命が当たり前にも助けられるように、知識と技術を身につけてみませんか?

参加をお待ちしています!

経理部長 塚原 剛

## 災害協定 着々と

12月17日、当会は小山市と災害時医療救護協定を締結した。

災害発生時には小山市が設置する救護所や指定避難所で、当会会員が骨折や軟部損傷に対して応急手当や施術を行うというものだ。



浅野市長からは「民間の力もお借りして災害対応できることで、市民にとって安心安全なまちを実現できる環境が整いつつある」と感謝された。

田代会長も「精神や肉体の負担を施術によって少しでも和らげたい。有事の際、市は遠慮なく要請してほしい」と答えた。

下野新聞にこの記事が掲載されたことによって、矢板市から問い合わせがあり、2月13日に同市とも協定が締結された。(現時点で8市1町が締結)

当会としては、令和8年度中に県内25市町すべてにおいて協定を結ぶ予定である。

広報部

# My Box 支部リレー投稿

第262走者 佐野支部 峰岸信夫

## モヤっとなカタカナ語



近年、テレビやラジオで聞き慣れないカタカナ語（外来語？）を耳にすることが増えたように感じます。

うちの患者さんは高齢者が多く、比較的カタカナ語を使うことは少ないのですが、

それでもチラホラ会話の中に飛び込んできます。

その時はまあまあ理解したような感覚で聞いていますが、あとになって考えてみると、よく分かっていないことも実は多いのです。

結局のところ、その言葉の意味をよく理解していないのと、歳のせいかな、そういった言葉に馴染めていないのが原因なのかなと思っています。

何か自分の中でモヤモヤしたものが残り、そのまま聞き過ぎてしまうこともあります。再度同じ言葉が登場すると、知っているような知らないような、分かっているような分かっていないような、またモヤモヤした感覚に陥ってしまいます。

このモヤっとカタカナ語、ちょっと例を挙げるだけでも相当な数になります。

例えばガバナンスやコンプライアンス、バイアス、またトランプ関税でよく耳にするディール、少し前にはガラパゴス、コロナ禍でのパンデミック、クラスターなど次々と身近にあふれてきています。さらに、若者の間で生み出される新たな言葉も加えると、膨大な数になります。

そんな時、最近「カタカナ新語辞典」(\*)なるものを書店で見つけ、大いに利用しています。

文字も大きめで50歳過ぎの私でも見やすく、例に挙げた言葉はもちろんのこと、特に注目されている言葉は、別枠でより詳しく意味や使い方などが記載されています。そして内容的にも今の時代を反映したものになっているのが特に良い点に感じています。

ほかにも、今では馴染みのあるアラフォー、アラフィフ、アラカンや、若者の間で広く使われる「エモい」「ポチる」、ここ数年社会的に注目されているSDGsなる言葉も詳しく載っていました。

もし、興味・関心のある方はぜひ手にとってみてください。お薦めです。

※ 正式名称「見やすいカタカナ新語辞典 第5版」三省堂

第263走者 鹿沼支部 高橋秀典

## 釣り、ぜひギョ一緒に



私は魚釣りが大好きです。父や兄が釣り好きであったため、幼少の頃からいろいろなところに連れていってもらったことがきっかけになっています。

学童期には学校から帰ると自転車で近くの川へ行き、ハヤ・鯉・フナ・鮎・ヤマメ釣りを楽しみました。

車の運転ができるようになると、管理釣り場・湖・溪流・海へ出向くようになりました。特に中禅寺湖でのフライフィッシングは、何かにとりつかれたように通い、湖畔で寝泊まり（野宿）しながら夢中で竿を振りました。そこで釣れるトラウトの美しさに惚れ込んでいたのです。特に本マスは掛かってからの引きが強い魚ですが、ようやく引き寄せてネットインし、浅瀬に横たわらせた姿は魚鱗が輝きダイヤモンドのようでした。特にゴーマル（50cm）UPは体厚があり素晴らしい魚体で、今でも脳裏に焼き付いていマス。

そんな中、東日本大震災があり、津波の映像を見た時にはあまりの衝撃で釣りをやる気持ちが失せてしまいました。

以来、2年ほど釣りから遠ざかっていたと思いますが、以前からお世話になっている船長さんか

ら連絡があって、「元気？釣りにおいでよ」の言葉を聞いてからやっと再開することができました。

今は船からのルアー（ジギング）で、大政（大きなヒラマサ）やブリ、マグロをターゲットにして釣りをしています。



ジギングは体力勝負の釣りです。ルアー（鉄の疑似餌）を海底に落とし、水面付近までしゃくりながら引き上げては落とすことを繰り返します。片方の手で竿をしゃくり、もう片方の手でリールを巻く、この動作を船の揺れに負けないよう両脚で踏ん張りながら続けなくてはならず、もう究極の筋トレです。水深が浅いときはまだよいのですが、深くなると抵抗や潮流が影響し、引き抵抗が増すためさらに地獄となります。

このような状況からヒットした時には、さらに魚のとんでもないパワーとの勝負になり、残る力を振り絞り自分を追い込んで楽しんでおります。

この釣りがいつまでできるかわかりませんが、日々体を鍛えながら大物とのファイトを夢見て頑張っていきたいものです。

そうそう、趣味の合う先生がおられましたらご一緒しませんか？よろしくお祈りします！

次回は宇都宮・小山支部にバトンタッチです。

## カルビー健康保険組合からのお知らせ

### ●住所変更

東京都渋谷区千駄ヶ谷5丁目23-5

TEL 03-5990-2926

e-mail info@calbeekenpo.or.jp

### ●資格確認の差し替え

保険者番号 06630347 資格確認の色はブルー

## 令和8年度 宇都宮支部総会開催のお知らせ

● 令和8年4月18日(土) 18:00~

● とちぎ福祉プラザ 2F 第二研修室

## 還暦ほねつぎの独り言

YouTubeの広告で収入を得る「ユーチューバー」なる職業が世に出て十数年が経つ。中には年間数千万を稼ぎ出す強者もいるようだ。

そんなユーチューバーたちのおかげで、何か問題がある時や操作がわからない時は、「検索」すれば解決することがよくある。

先日も、IH調理器が壊れたのでネットで最安値の機器を取り寄せたが、ビルトイン式なので調理器の取り外し方がわからない。仕方なくYouTubeで検索してみると…、見事にヒット！

動画のとおりやってみると、意外に簡単に交換作業終了。業者に依頼したら数万円は余計にかかったと思われる。ユーチューバー恐るべし。

洋の東西を問わず、音楽もYouTubeで聴くことができる。特に往年の名曲はアルバムごとに公開されている。例えば、松田聖子や山口百恵などの昭和歌謡はもちろん、JAZZの名作やBGM用のミュージックまでも用意されている。



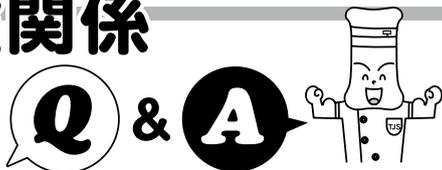
ビートルズやローリング・ストーンズ、70年代ハードロックを代表するレッド・ツェッペリン、ディー・

パープル、ジミ・ヘンドリックスなどはLP時代に所有し、CD版が出たので買い直して大事にしていたが、今はYouTubeで聴くことができるし、無料でダウンロードできる。うちにある630枚のCDはただのコレクションと化した。

その代わりに、欲しかったアルバムのデータが無料で手に入るようになったのはうれしいことだ。おかげでアーカイブ用外付けハードディスクには6,500枚のアルバムデータが眠っていて、そこから選曲したものをiPodに入れ、ドライブ中のBGMとして聴いている（院内で流すのは著作権法で禁止されているそうだ）。レコード（CD）屋さんが激減したのも時代の流れというものか。

三代目大木屋五平

# 保険関係



**Q** 足底部挫傷と足関節捻挫を算定したところ、近接部位として返戻されました。レセコンでは近接扱いになっていませんでした。足部の算定できない近接部位について教えてください。

**A** 足部の算定できない負傷例は以下のとおりです。

- ①足根骨骨折 + [足関節捻挫]・[中足部打撲]・[中足趾関節捻挫]
- ②中足骨骨折 + [足関節捻挫]・[足根部打撲]・[趾部打撲]・[中足趾・趾関節捻挫]  
※中足骨骨折は1～5中足骨全部で1部位なので中足骨個々の骨折は算定できません。
- ③趾骨骨折 + [足根・中足部打撲]・[中足趾関節捻挫]・[趾部打撲]・[趾関節捻挫]  
※骨折は趾1指(趾)を単位として算定。不全骨折は1足を単位として算定。
- ④足関節脱臼 + [下腿部(下)打撲・挫傷]・[足根・中足部打撲]
- ⑤中足趾脱臼・打撲・捻挫または趾関節脱臼・打撲・捻挫 + [足根・中足部打撲]・[趾部打撲]・[趾関節捻挫]
- ⑥足根部打撲 + [下腿部(下)骨折]・[中足骨骨折]・[趾骨骨折]
- ⑦中足部打撲 + [足根骨骨折・脱臼]・[中足骨骨折]・[趾骨骨折・脱臼]
- ⑧趾部打撲 + [中足骨骨折]・[趾骨骨折]・[中足趾関節・趾関節脱臼・捻挫]
- ⑨足関節捻挫 + [近接部位の骨折]・[下腿部(下)骨折・打撲・挫傷]・[足根骨骨折・打撲]・[中足骨骨折・打撲]

●足底部挫傷に関しては特に算定近接部位に注意が必要です。

平成22年疑義解釈通知において、「挫傷の部位として算定基準上に明記されていない負傷であっても、筋が存在する部位については挫傷が発生し得るので、これらについては保険者において算定の対象として差し支えない。」となっています。

例) 臀部挫傷・足底部挫傷

また、挫傷については「打撲の部の所定料金により算定して差し支えないこと」となっています。これらを認識したうえで、上記負傷例と足底部挫傷はおおむね近接部位となります。

ただし、下腿部(下) + 足底部挫傷や趾(指)部、中足趾関節部 + 足底部挫傷(踵部)に関しては必ずしも近接部位とはなりません。

各レセコン会社によって、近接部位として表示されないケースもありますので十分に注意して算定してください。なお、ご不明な点に関しては保険部までご連絡ください。

## 保険部だより



事業場から預かる労災費用請求書(通勤災害含む)に関しては1枚1請求としてください。

「事業場の手数がかかる」、「患者本人が退職予定もしくは退職後のため」などの理由で、請求書をあらかじめコピーをして数枚預かることなどは控えてください。

原則コピーは不可です。毎月その都度、原本提出をお願いします。

### もののふコラム

2019年、長野県松本市の旧開智学校が近代の学校建築として初めて国宝に指定され、松本城と並んで市内2つ目の国宝建造物となった。

これを機に、昭和30年代に旧開智学校の校舎(開智小学校)に通っていたという松本信用金庫理事長の発案でポスターが制作されたが、このキャッチコピーがなかなか洒落ている。



## 小山支部

## 連携快走・照会渋滞



11月30日、小山パレスホテル「和風ダイニング彩華」にて、令和7年度秋季小山支部総会が開催された。事業報告では、小山地区公衆衛生大会において荒井薫会員が表彰を受けたことのほか、小山市との災害時医療

救護協定（P5に関連記事）についての報告があった。

また、新たに協力医療機関となった「駅東ラッコ整形外科クリニック」の山中卓也院長（写真）から丁寧なあいさつをいただいた。縁あってのお力添えに深く感謝を申し上げたい。

さらに、来賓の鈴木保険部長からは、本年度の大きな課題として「下野市による柔道整復施術所への照会問題」が取り上げられた。

これは、照会内容が通常の実事確認を超えて過度に詳細なもので不適切であったことから、当会は下野市へ質問書を提出し面談を実施した。

下野市は審査業務を一般財団法人へ外部委託しているが、この方式を行政が採用している例は全国でも同市のみであり、照会文には根拠不明な記載も確認された。市側は表現の不適切さを認めたものの、現時点では具体的な改善は見られず、今年度の運用は継続されるため、引き続き今後の動向を注視する必要がある。

私たちには、施術録への適切な記載と照会や返戻への確実な対応が求められており、不当な不支給に対しては、審査請求を検討する必要もある。

柔整療養費を取扱う関係各所が、それぞれの都合のみで仕様を変えてしまえば、システム全体が円滑に機能するはずもなく、どこかに負荷が蓄積され、痛みを伴うことさえ起こり得る。アンバランスによる酷使が長期理由にならないことを願う。

通信員 木下永人

## 鹿沼支部

## 貴闘力って誰？に狼狽

下野新聞に蠟梅が開花していることが載っていたので行ってきました。

そこは鹿沼市上永野にある「蠟梅の里」です。私が訪れたのは1月中旬。まだ開花したばかりで園内の半分は蕾でしたが、芳香が漂い、天気にも恵まれ散策するには最高でした。

ゆっくり巡っても30分ほどの小さな園です。ちょっとした椅子もあちこちに置いてあり、休憩しながら蠟梅の甘い香りを楽しむのも良いものです。

そして、近くに「相撲ミュージアム」と蕎麦屋を併設した「<sup>せんざんぼんすい</sup>千山万水 <sup>りきあん</sup>力貴庵」が1月上旬にオープンしたというので寄ってみることにしました。

ここは蕎麦とちゃんこ鍋をメインにしたお店で、知る人ぞ知る元関脇・貴闘力が経営しています。

偶然にも貴闘力さん本人と助っ人で働く元大関・琴光喜が揃い、写真撮影や握手など気さくに対応してくれ、ウチの“親方”（妻）も喜んでいました。

琴光喜さんは今でも大きかったです。



貴闘力さんの握手した手が柔らかく、驚いたら「もう引退して20数年経つからね。現役の時は木のように堅かったんだよ」と話してくれました。

若い患者さんに話をしてみると「貴闘力？琴光喜？誰それ」でした。十年一昔というけれど、今の若い子には世代を感じてしまいますね。

蠟梅も種類によって3月中旬ごろまで楽しめるようです。花の香りに相撲文化、蕎麦とちゃんこに舌鼓。いかがでしょう、ドライブついでに行ってみては？

通信員 藤田好美

2026 (令和8年)

# 行事予定

※とちのきクリニック  
の受付は 9:30~  
11:30です

## 3月

- 1日(日) 10:00 とちのきクリニック 須田医師・館直江・小林
- 8日(日) 療養費支給申請書必着日  
8:30 第46回関東学術大会埼玉大会 [埼玉県大宮ソニックシティ]
- 13日(金) 20:00 理事会(支部長参加) [WEB会議]
- 15日(日) 10:00 とちのきクリニック 飯島医師・高野・鈴木勝・大木
- 17日(火) 20:00 とちのき編集会議 小森・三上・古内
- 18日(水) 20:30 予備点検 [当会館] 理事・監事・支部長
- 24日(火) 14:00 労災審査 [当会館]  
20:30 IT委員会 [当会館] 小森・植木
- 25日(水) 10:00 国保審査会 [国保連合会902号室]
- 27日(金) 10:00 協会けんぽ審査会 [とちぎ福祉プラザ]

## 4月

- 5日(日) 10:00 とちのきクリニック 須田医師・岡本・下野・小林
- 8日(水) 療養費支給申請書必着日
- 14日(火) 20:00 とちのき編集会議 小森・手塚・小野塚
- 15日(水) 16:00 監事会 [当会館]  
18:00 監査報告会 [当会館]
- 16日(木) 20:00 理事会(支部長参加) [WEB会議]
- 17日(金) 20:30 予備点検 [当会館] 理事・監事・支部長
- 19日(日) 10:00 とちのきクリニック 飯島医師・館・瀬端・大木
- 21日(火) 14:00 労災審査 [当会館]  
20:00 とちのき校正会議 小森・木下・加藤
- 22日(水) 20:30 IT委員会 [当会館] 小森・丸山
- 24日(金) 10:00 国保審査会 [国保連合会902号室]  
10:00 協会けんぽ審査会 [とちぎ福祉プラザ]

(変更や追加などはホームページをご覧ください)

## 川柳

塩谷支部 船橋 仁和

酒を飲む時は楽しく大人しく  
楽しいとずうっと言える日を願い  
食べられるっていいな凄いな素晴らしい  
踏ん切りがつくと夢にも出てこない  
その言葉ずうっと信じて墓穴掘る  
確証のない明日だから強く生き

# information

お知らせ

## 会員数

令和8年2月1日現在  
会員数 **346名**  
研修柔道整復師 **10名**  
施術所数 **329院**



## 会員の異動状況報告

(研)・・・研修柔道整復師

- ・那柔整11 竹澤 一幸  
竹澤接骨院  
〒324-0052 大田原市城山1-2-15  
☎0287-23-0698 令和7年12月31日 退会
- ・鹿柔整36 大塚 隆志  
にれぎ整骨院  
〒322-0526 鹿沼市榆木町520  
☎0289-75-1230 令和8年1月31日 退会

## 訃報

- 足利支部 高村 嘉一 会員のご母堂様  
(ヒロ子様 91歳)がご逝去されました。
  - 足利支部 多田 明美 会員のご母堂様  
(和様 98歳)がご逝去されました。
  - 佐野支部 藤田 弥生 会員のご尊父様  
(新島辰雄様 73歳)がご逝去されました。
- 謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

## ご会葬御礼

過日は、ご多忙中にもかかわらず、会員の皆様にはご会葬を賜り誠にありがとうございました。

足利支部 高村 嘉一  
足利支部 多田 明美  
佐野支部 藤田 弥生

## うぶごえ

### おめでとうございます!



おなまえ 茂木 <sup>たくと</sup>匠都 ちゃん  
生年月日 令和7年9月15日  
(男児)  
お父さんは  
茂木 鷹佑 会員(宇都宮支部)

## 編集後記



季節の移ろいを細やかに表現した二十四節気。その一つに「啓蟄(けいちつ)」があります。3月上旬~中旬ごろのことで、土の中で冬ごもりをしていた虫たちが春を感じ取り、動き出すとされています。そろそろ私の「虫」も動き出して…さあ、ツーリングに行こう!

フジッコ